



春 夏 秋冬

# 榿木館日和

しゅもくかんびより ◆ 第三十三号



文化のみち榿木館  
Cultural Path Shumoku Museum  
旧井元為三郎邸

発行日:2025年6月30日

発行:文化のみち榿木館

指定管理者:株式会社COSMO CONSULTANT



## 美しき御手洗

「お手洗いはどちらですか?」「はい。お手洗いはこちらです。」  
二羽の青い鳥とイチョウの木、赤い銀杏の実をあしらったステンドグラス、  
翡翠(ひすい)色の磁器タイル、扉には琥珀色のダイヤガラス。  
文化のみち榿木館(旧井元為三郎邸)は今年で築百年、  
時を重ねた美しい佇まいで、今日もお客さまをお迎えします。

# 榎木館の

# トイレ大研究

文化のみち榎木館は、輸出陶磁器商の井元為三郎の邸宅として、大正末期から昭和初期にかけて建てられました。

館内には表紙写真の洋館1階トイレを含め、合計5箇所のトイレがあります。(洋館2階・旧浴室は現在展示のみ)

便器や手洗器、水洗タンク部分に各時代の商標が見られるものもあり、中でも和館・北側女性トイレの和式便器や手洗器は、昭和初期のもので、榎木館の建築当初からのものと考えられます。



便器や手洗器などについている商標。  
 右上・日本陶業社製(昭和初期)、  
 左上、右下・東洋陶器社製のちのTOTO社(地球の上に大鷲があらわれている。年代で社名やデザインが変化している)。



写真右・商標により、建築当初からのものと考えられる水洗式の和式便器。

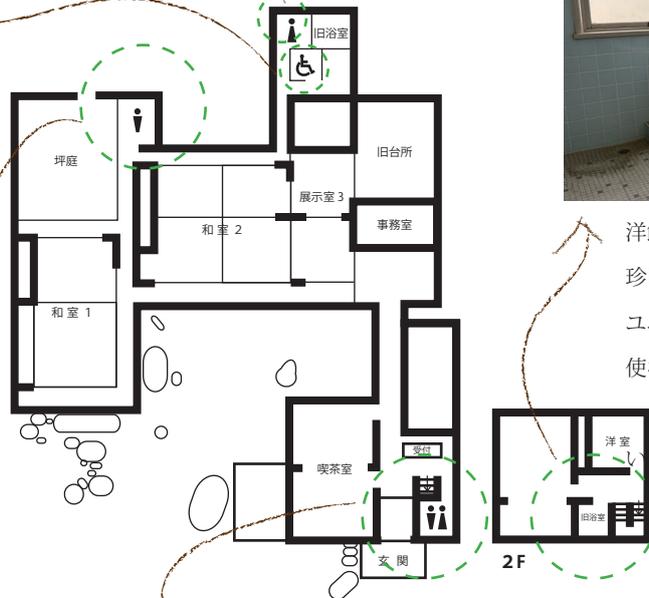
写真左・手洗器の中央に大鷲がついた商標。



名古屋市の施設として2009年公開時に新設されたトイレ(右側)、左奥は女性用トイレ。

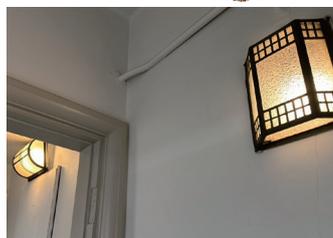


男性用トイレは大小の便器スペースのほか洗面がある。元々は家長・為三郎の専用、また、奥座敷にも近いことから来客用として使われていたとも考えられる。



洋館2階(旧浴室)は当時は珍しい洋バスと洋式トイレのユニット型。外国人の来客用に使われたとも考えられる。

水洗タンク横に大鷲がついた商標が見える。



青い鳥のステンドグラス、端正なデザインの照明器具、随所にこだわりの意匠が盛り込まれ、磁器タイルの壁面とモザイクタイルの床面スペースは洗面室であったと考えられる。



TOTOミュージアム企画展  
 「持続可能な未来へ」  
 TOTOの社会貢献活動の軌跡」  
 会期…2025年11月23日(日)まで  
 開催場所…TOTOミュージアム  
 2F 特別展示室  
 所在地…北九州市小倉北区  
 中島2-1-1  
 連絡先…093-951-2534  
 開館時間…10時～17時  
 休館日…月曜日・夏期休暇・  
 年末年始  
 入館料…無料

「TOTOミュージアム」で開催中の社会貢献活動をテーマとした企画展で、榎木館の衛生陶器についても紹介されています。

INFORMATION

# 三鈷の松

高野山の「三鈷の松」をご存知でしょうか。名前の由来は、弘法大師・空海が密教の教えを勉強するために留学僧として唐(今の中国)に行った時代にさかのぼります。806年、勉強を終えていよいよ日本へ帰国する空海は「密教を広めるのにふさわしい地を示したまえ」と手に持った法具の三鈷杵(さんこしよ・注1)を空中に投げます。するとそれは日本に向かって飛んでいきました。帰国して10年の月日が経ち、国中を探しまわっていた空海は、和歌山の高野山の壇上伽藍(だんじょうがらん)にある松の木の枝に引っかかっていた三鈷杵をやっと見つけるのです。こうして空海は高野山に真言密教の道場を開いたと言われています。松の葉先は2本、または5本組が普通ですが、その松の葉先はまるで



写真上:三本一組の松の葉が落ちていた檀木館の松。(檀木館西蔵の前)  
写真下:檀木館の「三本一組の松の葉」



(注1)三鈷杵とは密教などで用いられる金剛杵(こんごうしよ)と言われる法具の一種で、両端が三つに分かれた形状が特徴。

三鈷杵の端のように、3本の葉が1組でした。のちに、この松の木は「三鈷の松」と呼ばれるようになりました。そして3本1組の松の葉は、弘法大師の法力による縁起物とされ、「持つていると幸せになれる」と言われるようになります。三鈷の松は高野山という特別な場所の、幸せを象徴するものとして受け継がれ、今なお多くの人々を魅了しつづけているのです。檀木館の西蔵の前の大きな松の下で、いつの頃からか、三鈷の松と同じ「三本一組」の松の葉が見つかることがあるのです。「幸せのお守り」としてお探しになってみてはいかがでしょうか。

## 令和7年度催し暦 (4月~6月)



6 / 21  
「僧侶とほんクラクション」



祝日、振替休日の月曜日だけの企画  
「ハッピーマンデー企画」



4 / 4 ~ 4 / 16  
文化のみち檀木館 建築100周年記念  
華道家 假屋崎省吾の世界展 in 檀木館



毎月第一・三曜日  
檀木館絵本読み聞かせ



毎月2回(火曜日夜、日曜日夜)  
「月夜が」

### 貸室のご案内

文化のみち檀木館では、当館主催イベントをはじめ、貸室利用によるイベントを年間通しておこなっています。和室・洋室・茶室・蔵・庭園をお貸しします。詳しくは下記の電話番号へお問い合わせいただくかWEBサイトをご覧ください。

### More Information

夜間の庭園をライトアップしませんか?



夜間の貸室を華やかな庭園のライトアップで演出されてはいかがでしょうか。(貸室料のほかに庭園と茶室貸室料+別途設置代5000円)くわしくはお問合せください。tel:052-939-2850(文化のみち檀木館)

